

# 正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2016年10月4日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

## タイトル

# 例題と演習で学ぶ 電気回路

## 正誤対象

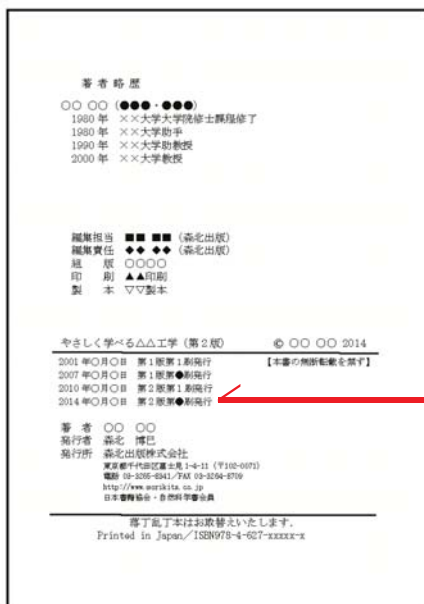
お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

お持ちの本の刷数	ご参照いただく対応刷数			お持ちの本の刷数	ご参照いただく対応刷数		
1	対応刷数	1	から	7	7	対応刷数	7
2	対応刷数	2	から	7			
3	対応刷数	3	から	7			
4	対応刷数	4	から	7			
5, 6	対応刷数	6	から	7			
				それ以降	現在把握している訂正情報はございません		

## 刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お持ちの本の刷数をお調べください。



日付の最も新しい行に記載された数字がお持ちの本の刷数となります

対応 刷数	頁	行数, 図・表・式番号	誤	正
1	v	10章 10.5	$\Delta$ -Y変換	Y- $\Delta$ 変換
1	12	演習問題 1.4	[電力]	[電位差と仕事]
4	15	図 2.4		
4	16	図 2.5		
1	16	式(2.9)の下の行	式(2.1)	式(1.12)
4	17	図 2.6 (a)		
3	17	図 2.6 (b)	<p>電位</p> <p>(b) 電位の変化</p>	<p>電位</p> <p>(b) 電位の変化</p>

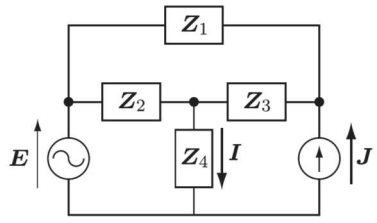
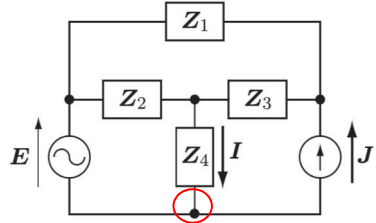
3	18	囲みの中の 2~3行目	…の端子電圧は、電圧 $V$ を合成抵抗 $R$ で割ったものに $R_k$ を掛けたもので与えられる。	…の端子電圧 $V_k$ は、電圧 $V$ を合成抵抗 $R$ で割り、さらに $R_k$ を掛けることにより得られる。
1	19	囲みの中の1行目	…合成抵抗の両端に…	…合成抵抗に…
3	19	囲みの中の3行目	… $R$ を掛け、 $R_k$ で割ったもので与えられる。	… $R$ を掛け、 <u>さらに、<math>R_k</math> で割ることにより得られる。</u>
1	19	式(2.22)	$I_k = IR \times \frac{1}{R_k} = \frac{\frac{1}{R_k}}{\frac{1}{R_1} + \frac{1}{R_2} + \dots + \frac{1}{R_k}} I$	$I_k = IR \times \frac{1}{R_k} = \frac{\frac{1}{R_k}}{\frac{1}{R_1} + \frac{1}{R_2} + \dots + \frac{1}{R_n}} I$
6	24	2行目	…四つの各稜が…	… <u>六</u> つの各稜が…
1	24	演習問題 2.8	<u>6[Ω]</u> の抵抗を流れる電流 $I$ を求めよ。	<u>各</u> 抵抗を流れる電流を求めよ。
4	25	問図 2.11		
4	32	図 3.11		
4	38	図 3.22		

1	40	例題 3.5 解答 2 行目の $V$ で始まる式	式番号がない	式番号 (3) をつける.
3	40	7 行目	$V = \dots = \frac{48.64}{100} = 4.9[\text{V}]$	$V = \dots = \frac{486.4}{100} = 4.9[\text{V}]$
1	40	下から 2 行目	電球 (2 箇所)	<u>豆</u> 電球
1	40	図 3.26 図中右	負荷抵抗(電球)	負荷抵抗( <u>豆</u> 電球)
1	41	上から 3,6,7 行目 下から 8 行目	電球 (5 箇所)	<u>豆</u> 電球
1	41	下から 4 行目	内部抵抗 $r$ が 2,3,4[ $\Omega$ ]の	<u><math>E=20[\text{V}]</math></u> として, 内部抵抗 $r$ が 2,3,4[ $\Omega$ ]の
1	42	図 3.27	縦軸 消費電力 $P$ 横軸 負荷抵抗 $R$	消費電力 $P$ [ <u>W</u> ] 負荷抵抗 $R$ [ <u><math>\Omega</math></u> ]
1	50	式(4.15)	$\frac{2}{\pi} V_m$	$\frac{2}{\pi} I_m$
2	51	例題 4.5 解答 4 行目	$v = 100\sqrt{2} \sin\left(120\pi t + \frac{\pi}{2}\right)$	$v = 100\sqrt{2} \sin\left(120\pi t + \frac{\pi}{2}\right)[\text{V}]$
1	52	演習問題 4.4 (2)	$i = 120 \cos(500t - \pi/6)$	$i = 120 \sin(500t - \pi/6)$
1,2	52	図 4.6		
3	56	式(5.25)	$\frac{\mathbf{Z}_1}{\mathbf{Z}_2} = \dots = \frac{r_1}{r_2} e^{j(\theta_1 - \theta_2)}$	$\frac{\mathbf{Z}_1}{\mathbf{Z}_2} = \dots = \frac{r_1}{r_2} e^{j(\theta_1 - \theta_2)}$
3	58	最下行	…その共役複素数を示す.	…その共役複素数 $\bar{\mathbf{Z}}$ を示す.
3	60	図 5.7	図 5.7 回転オペレーター $j$ の役割	図 5.7 回転オペレーター $j$ の役割

1	62	図 5.10 左側の図	$\theta$	$\omega t + \theta$
2	66	演習問題 5.5 3~4 行目	(1) $v = 100\sqrt{2} \sin(80\pi t)$ (2) $i = 5\sqrt{2} \sin\left(120\pi t + \frac{\pi}{3}\right)$ (3) $v = V_m \sin(\omega t + \theta)$ (4) $i = 80\sqrt{2} \sin\left(100\pi t - \frac{\pi}{4}\right)$	(1) $v = 100\sqrt{2} \sin(80\pi t)[V]$ (2) $i = 5\sqrt{2} \sin\left(120\pi t + \frac{\pi}{3}\right)[A]$ (3) $v = V_m \sin(\omega t + \theta)[V]$ (4) $i = 80\sqrt{2} \sin\left(100\pi t - \frac{\pi}{4}\right)[A]$
2	66	演習問題 5.6 2 行目	(1) $v = 100 \sin\left(50\pi t + \frac{\pi}{3}\right)$ (2) $i = 20 \cos\left(60\pi t - \frac{\pi}{4}\right)$	(1) $v = 100 \sin\left(50\pi t + \frac{\pi}{3}\right)[V]$ (2) $i = 20 \cos\left(60\pi t - \frac{\pi}{4}\right)[A]$
4	66	演習問題 5.9 3 行目	(1) $V = 100e^{-j\pi/3} [V]$ (2) $I = 20e^{j\pi/4} [A]$	(1) $\underline{V} = 100e^{-j\pi/3} [V]$ (2) $\underline{I} = 20e^{j\pi/4} [A]$
4	69	6 行目	この単位はヘンリー [H] である。	この単位はヘンリー [H] である。 <u>インダクタンス <math>L</math> をもつコイルを、単にコイル <math>L</math> とよぶことにする。</u>
4	69	下から 2 行目	図 6.5 は、 <u>インダクタンス <math>L</math> をもつコイル</u> に交流電圧…	図 6.5 は、 <u>コイル <math>L</math> に交流電圧</u> …
3	70	図 6.6		
4	72	下から 2 行目	単位にはファラッド[F]が用いられる。1[V]の…	単位にはファラッド[F]が用いられる。 <u>キャパシタンス <math>C</math> をもつコンデンサを、単にコンデンサ <math>C</math> とよぶことにする。</u> 1[V]の…

2	73	図 6.10		
1	78	6.8	図 6.9 の回路において, $C$ に $I=0.8\angle(30^\circ)$ [A] の電流が流れている。	図 6.9 の回路において, $C$ に $I=0.8\angle 30^\circ$ [A] の電流が流れている。
4	79	6,8,11,16 行目	<u>インダクタンス <math>L</math></u> (4 箇所)	<u>コイル <math>L</math></u>
1	81	例題 7.1 3 行目	電流を基準にしたときの, 加えた電圧の <u>実効値と偏角</u> を求めよ。	電流を基準にしたときの, 加えた電圧を求めよ。
4	82	4, 6, 7, 12 行目	<u>キャパシタンス <math>C</math></u>	<u>コンデンサ <math>C</math></u>
2	83	2 行目	5 章より, 複素表示では積分は…	5 章より, 複素数表示では積分は…
6	84	例題 7.2 解答の下から 5 行目	…電流の <u>実効値</u> は式(7.22)…	…電流は式(7.22)…
4	85	2 行目	… <u>インダクタンス <math>L</math></u> , <u>キャパシタンス <math>C</math></u> の…	… <u>コイル <math>L</math></u> , <u>コンデンサ <math>C</math></u> の…
4	86	図 7.10		
1	88	例題 7.3 4 行目 解答 3 行目	回路のインピーダンス $Z$	回路のインピーダンス $Z$ の大きさ
1	88	例題 7.3 解答 下から 7 行目	$v =  Z i\angle 45^\circ = \dots$	$v = i Z \angle 45^\circ = \dots$
4	89	2 行目	… <u>インダクタンス <math>L</math></u> , および <u>キャパシタンス <math>C</math></u> を	… <u>コイル <math>L</math></u> , および <u>コンデンサ <math>C</math></u> を
1	90	図 7.15	$B$	$jB$

4	91	図 7.16	<p>(a) 抵抗 (b) インダクタンス (c) キャパシタンス</p>	<p>(a) 抵抗 R (b) コイル L (c) コンデンサ C</p>
4	95	演習問題 7.1 3 行目	… <u>インダクタンス</u> の端子電圧…	… <u>コイル</u> の端子電圧…
1	95	演習問題 7.1 5 行目	…の関係を表すフェーザ <u>一</u> 図を描け.	…の関係を表すフェーザ図を描け.
4	95	演習問題 7.2 4 行目	…および <u>インダクタンス</u> の端子電圧…	…および <u>コイル</u> の端子電圧…
4	95	演習問題 7.3 4 行目	… <u>キャパシタンス</u> の端子電圧…	… <u>コンデンサ</u> の端子電圧…
4	96	演習問題 7.6 4~5 行目	… <u>インダクタンス</u> の端子電圧 $V_L$ , <u>キャパシタンス</u> の端子電圧 $V_C$ を求めよ.	… <u>コイル</u> の端子電圧 $V_L$ , <u>コンデンサ</u> の端子電圧 $V_C$ を求めよ.
4	96	演習問題 7.7 4 行目	…および <u>キャパシタンス</u> の両端を流れる…	…および <u>コンデンサ</u> の両端を流れる…
4	96	演習問題 7.8 4~5 行目	… <u>インダクタンス</u> の両端を流れる電流 $I_L$ , および <u>キャパシタンス</u> の両端を流れる…	… <u>コイル</u> の両端を流れる電流 $I_L$ , および <u>コンデンサ</u> の両端を流れる…
2	101	下から 7 行目	$Z = \dots = 8 + j6$	$Z = \dots = 8 + j6[\Omega]$
2	101	最下行	$I = \dots = 10\angle(-36.9^\circ)$	$I = \dots = 10\angle(-36.9^\circ)[A]$
4	104	演習問題 8.7 2 行目	…E-F 間に <u>キャパシタンス</u> $C$ を…	…E-F 間に <u>コンデンサ</u> $C$ を…
1	105	1 行目	7 章では, 抵抗, <u>キャパシタンス</u> および <u>インダクタンス</u> が, …	7 章では, 抵抗, <u>コイル</u> および <u>コンデンサ</u> が, …
1	105	4 行目	これにより, たとえば, 小さい供給電圧で, <u>キャパシタンス</u> の…	これにより, たとえば, 小さい供給電圧で, <u>コンデンサ</u> の…
3	105	式 (9.1)	$V = V_R + V_L + V_C = RI + j\omega LI + \frac{1}{j\omega} CI =$	$V = V_R + V_L + V_C = RI + j\omega LI + \frac{1}{j\omega} I =$
3	107	10 行目	式 (9.4) より, $Z$ は…	式 (9.4) より, $ Z $ は…
1	110	7 行目	…小さい供給電圧で, たとえば <u>キャパシタンス</u> の両端に, …	…小さい供給電圧で, たとえば <u>コンデンサ</u> の両端に, …

1	110	下から2行目	点 <u>B</u>	点 <u>C</u>
3	112	下から7行目	…これを用いて、電圧 <u>V</u> の大きさは…	…これを用いて、電圧の大きさは…
3	112	下から4~5行目	… <u>Y</u> の大きさは最小値となり、電圧 <u>V</u> が最大となる。	… <u>Y</u> の大きさ <u> Y </u> は最小値となり、電圧の大きさ <u> V </u> は最大となる。
3	120	8行目	…際に重要となる <u>Δ-Y変換</u> と、…	…際に重要となる <u>Y-Δ変換</u> と、…
1	129	10.5	<u>Δ-Y変換</u>	<u>Y-Δ変換</u>
2	135	演習問題 10.1 2行目	$E = 100\angle 0^\circ$	$E = 100\angle 0^\circ$ [V]
2	135	演習問題 10.4 2行目	$E_1 = 20\angle 0^\circ$ , $E_2 = 20\angle 90^\circ$	$E_1 = 20\angle 0^\circ$ [V], $E_2 = 20\angle 90^\circ$ [V]
1	136	10.6の2行目	…インダクタンス $L_1$ と抵抗 $R_1$ の <u>値</u> を求めよ。	…インダクタンス $L_1$ と抵抗 $R_1$ を求めよ。
2	141	4~6行目	$I_1 = \dots = 5.2 + j3.6$ $I_2 = \dots = -0.88 + j2.16$ $I_3 = \dots = 4.32 + j5.76$	$I_1 = \dots = 5.2 + j3.6$ [A] $I_2 = \dots = -0.88 + j2.16$ [A] $I_3 = \dots = 4.32 + j5.76$ [A]
2	147	演習問題 11.1 3~4行目	… $E_1 = 100\angle 0^\circ$ , $E_2 = 100\angle 90^\circ$ として…	… $E_1 = 100\angle 0^\circ$ [V], $E_2 = 100\angle 90^\circ$ [V] として…
1	147	問図 11.2		
2	148	11.5の3行目	… $E_0 = 50\angle 90^\circ$ …	… $E_0 = 50\angle 90^\circ$ [V] …
1	148	11.7の2行目	…電流 <u>I</u> = …	…電流 <u>I<sub>0</sub></u> = …
7	149	2行目	… $Y = 1 - j5$ [Ω] …	… $Y = 1 - j5$ [S] …
2	149	11.9の3行目	… $E_0 = 50\angle 90^\circ$ …	… $E_0 = 50\angle 90^\circ$ [V] …



2	162	下から2行目	… $\mathbf{E} = 100\angle 0^\circ$ …	… $\mathbf{E} = 100\angle 0^\circ$ [V] …
6	168	10行目	… $\mathbf{E}$ と $\mathbf{V}$ を, …	… $\mathbf{E}_i$ と $\mathbf{V}_{ij}$ を, …
6	168	式(13.7) 式(13.8)	$ \mathbf{V}  = \dots$ $ \mathbf{E}  = \dots$	$ \mathbf{V}_{ij}  = \dots$ $ \mathbf{E}_i  = \dots$
6	168	式(13.9) 式(13.10)	$ \mathbf{V}  = \sqrt{3} \mathbf{E} $ $\mathbf{V} = \sqrt{3}\mathbf{E}\angle\frac{\pi}{6}$	$ \mathbf{V}_{ij}  = \sqrt{3} \mathbf{E}_i $ $\mathbf{V}_{ij} = \sqrt{3}\mathbf{E}_i\angle\frac{\pi}{6}$
1	172	2行目	…線間電圧は…	…線間電圧は <u>相電圧</u> と…
1	173	4行目	…それぞれ <u><math>\Delta</math></u> 結線と <u><math>Y</math></u> 結線の回路図を示す.	…それぞれ <u><math>Y</math></u> 結線と <u><math>\Delta</math></u> 結線の回路図を示す.
1	174	例題 13.3 解答 3行目	式(13.24)	式(13.26)
1	176	問図 13.3		
4				

1	181	例題 14.2 解答 4 行目	$\dots = \frac{ E_a }{ Z_a } = \dots$	$\dots = \frac{ E_{ab} }{ Z_{ab} } = \dots$
7	181	例題 14.3 1 行目	… <u>相</u> 電流の大きさを求めよ.	… <u>線</u> 電流の大きさを求めよ.
1	182	下から 6 行目	<b>図 14.11</b>	<b>図 14.10</b>
1	185	演習問題 14.4 1~2 行目	…相電流と線電流の <u>大きさ</u> を求めよ.	…相電流と線電流を求めよ.
1	185	問図 14.3		
4	185	演習問題 14.8 1 行目	<b>【<u>キャパシタ</u>を挟んだ Y-Y 形回路の線電流】</b> 問図 14.7 のような, 途中に <u>キャパシタ</u> を挟んだ…	<b>【<u>コンデンサ</u>を挟んだ Y-Y 形回路の線電流】</b> 問図 14.7 のような, 途中に <u>コンデンサ</u> を挟んだ…
4	186	演習問題 14.9 1 行目	<b>【<u>インダクタンス</u>を挟んだ Δ-Y 形回路の線電流】</b> 問図 14.8 のような, 途中に <u>インダクタンス</u> を挟んだ…	<b>【<u>コイル</u>を挟んだ Δ-Y 形回路の線電流】</b> 問図 14.8 のような, 途中に <u>コイル</u> を挟んだ…
4	186	演習問題 14.10 1 行目	<b>【<u>キャパシタ</u>を挟んだ混載型回路の線電流】</b> 問図 14.9 のような, 途中に <u>キャパシタ</u> が線間を…	<b>【<u>コンデンサ</u>を挟んだ混載型回路の線電流】</b> 問図 14.9 のような, 途中に <u>コンデンサ</u> が線間を…
1	189	演習問題 2.8 解答 式 (2)	$I \times 6 = 12$	$I \times 6 + \underline{I} \times 0 = 12$
1	189	演習問題 2.8 解答	「式(1)を式(2)に代入し整理すると, ~」以降	式(2)より, $I=2[A]$ , $\underline{I}=2.5[A]$ となる. なお, 式(1)より, $\underline{I}=-0.5[A]$ と負の値になるが, これは, $\underline{I}$ が仮定した方向とは逆向きの電流であることを表す.

2	189	演習問題 2.9 解答 3~4 行目	$I_1 \times R + I \times 6 = 20.4$ (閉回路①に…) $I_2 \times 5 + I \times 6 = 16.4$ (閉回路②に…)	$I_1 \times R + I \times 6 = 20.4$ [A] (閉回路①に…) $I_2 \times 5 + I \times 6 = 16.4$ [A] (閉回路②に…)
2	195	演習問題 5.6 解答 3 行目	(2) $i = \dots = 20 \sin(60\pi t + \pi/4)$ であるので	(2) $i = \dots = 20 \sin(60\pi t + \pi/4)$ [A] であるので
2	195	演習問題 6.2 解答 2 行目	$\dots = 200\sqrt{2} \sin(200t + \pi/3)$ である.	$\dots = 200\sqrt{2} \sin(200t + \pi/3)$ [V] である.
4	196	演習問題 6.6 解答 4 行目	… <u>インダクタンス</u> である.	… <u>コイル</u> である.
4	197	演習問題 6.6 (3) 解答 3 行目	…この素子は <u>キャパシタンス</u> である.	…この素子は <u>コンデンサ</u> である.
2	197	演習問題 6.9 解答 2 行目	$\dots = 2.5 \angle(-53.1^\circ)$ となる. …	$\dots = 2.5 \angle(-53.1^\circ)$ [A] となる. …
2	197	演習問題 6.10 解答 2 行目	$\dots = 50 \angle(-36.9^\circ)$ となる. …	$\dots = 50 \angle(-36.9^\circ)$ [V] となる. …
4	200	演習問題 7.9 解答 2 行目	…よって, インダクタンスを流れる電流は	…よって, コイルを流れる電流は
3	202	演習問題 8.4 解答最下行	$P_r = \dots = 250$ [var]	$P_r = \dots = -250$ [var]
1	206	演習問題 10.3 解答 3 行目	$\dots = \mathbf{E}_1 = \dots$	$\dots = \mathbf{E} = \dots$
1	207	演習問題 10.7 解答 1 行目	問図 10.6	問図 10.5
2	210	1 行目	$\mathbf{Z}_0 = \frac{j7(3 - j3)}{(3 - j3) + j7} = \frac{21 + j21}{3 + j4}$	$\mathbf{Z}_0 = \frac{j7(3 - j3)}{(3 - j3) + j7} = \frac{21 + j21}{3 + j4} [\Omega]$
2	211	演習問題 11.9 解答 4 行目	$\dots = (3 + j4)/(21 + j21)$ となる.	$\dots = (3 + j4)/(21 + j21)$ [S] となる.
3	213	演習問題 12.8 解答	右のように修正	この回路では, c-d 間がつながっていないので, 等価回路を作ることができない. a-c 間および b-c 間は両方とも, $j\omega L$ , $j\omega M$ , $R_0$ が直列に接続され, さらに, これら a-c 間と b-c 間が直列に接続されている. 二つのコイルに流れる電流の向きが, ドット(・)に対してお互いに逆になることに注意すると, 全体のインピーダンス $\mathbf{Z}$ は次のようになる. $\mathbf{Z} = (j\omega L - j\omega M + R_0) + (j\omega L - j\omega M + R_0) = 2R_0 + 2j\omega(L - M)$

				$\therefore R = 2R_0, \quad X = 2\omega(L - M)$
2	214	2行目	$Z = 2.5 + j12$	$Z = 2.5 + j12[\Omega]$
2	214	3行目	$Z = \dots = 12.3 \angle 78.2^\circ$	$Z = \dots = 12.3 \angle 78.2^\circ [\Omega]$
2	214	4行目	$I_1 = 8.16 \angle (-78.2^\circ)$	$I_1 = 8.16 \angle (-78.2^\circ) [A]$
2	214	演習問題 13.1 解答 3行目	$e_a = 100\sqrt{2} \sin \omega t, \quad e_b = 100\sqrt{2} \sin(\omega t - 2\pi/3),$ $e_c = 100\sqrt{2} \sin(\omega t - 4\pi/3)$	$e_a = 100\sqrt{2} \sin \omega t [V], \quad e_b = 100\sqrt{2} \sin(\omega t - 2\pi/3) [V],$ $e_c = 100\sqrt{2} \sin(\omega t - 4\pi/3) [V]$
2	214	演習問題 13.3 解答 2行目	$\dots \mathbf{E}_a = 200 \angle (\pi/3)$ となる. $\dots \mathbf{E}_b = 200 \angle (-\pi/3), \dots$	$\dots \mathbf{E}_a = 200 \angle (\pi/3) [V]$ となる. $\dots \mathbf{E}_b = 200 \angle (-\pi/3) [V], \dots$
2	214	演習問題 13.3 解答 3行目	$\dots \mathbf{E}_c = 200 \angle (-\pi)$ である. $\dots$	$\dots \mathbf{E}_c = 200 \angle (-\pi) [V]$ である. $\dots$
1	216	演習問題 14.1 解答 1行目	$\dots = \mathbf{E}_a / \mathbf{Z}_A = \dots$	$\dots = \mathbf{E}_a / \mathbf{Z}_a = \dots$
2	216	演習問題 14.1 解答 2行目	$\dots = 12 \angle \{-\tan^{-1}(3/4)\}$ である.	$\dots = 12 \angle \{-\tan^{-1}(3/4)\} [A]$ である.
2	216	演習問題 14.1 解答 4行目	$I_b = 12 \angle \left[ -\left\{ \tan^{-1}(3/4) + 2\pi/3 \right\} \right]$	$I_b = 12 \angle \left[ -\left\{ \tan^{-1}(3/4) + 2\pi/3 \right\} \right] [A]$
2	216	演習問題 14.1 解答 5行目	$12 \angle \left[ -\left\{ \tan^{-1}(3/4) + 4\pi/3 \right\} \right]$ となる.	$12 \angle \left[ -\left\{ \tan^{-1}(3/4) + 4\pi/3 \right\} \right] [A]$ となる.
1	216	演習問題 14.1 解答 5行目	式(13.10)	式(13.6)
2	216	演習問題 14.1 解答 6行目	$208 \angle (\pi/6), \quad \mathbf{V}_{bc} = 208 \angle (-\pi/2), \quad \mathbf{V}_{ca} = 208 \angle (-7\pi/6)$ となる.	$208 \angle (\pi/6) [V], \quad \mathbf{V}_{bc} = 208 \angle (-\pi/2) [V], \quad \mathbf{V}_{ca} = 208 \angle (-7\pi/6) [V]$ となる.
2	216	演習問題 14.2 解答 1行目	$= 40 + j30$ である.	$= 40 + j30 [\Omega]$ である.
1	216	演習問題 14.2 解答 2行目	$ \mathbf{E}_a  /  \mathbf{Z}_a $	$ \mathbf{E}_{ab}  /  \mathbf{Z}_{ab} $
2	216	演習問題 14.3 解答 2行目	$= 20 + j24$ である.	$= 20 + j24 [\Omega]$ である.
2	216	演習問題 14.4 解答 1行目	$\mathbf{Z}_Y = 20 + j30 - j10$	$\mathbf{Z}_Y = 20 + j30 - j10 [\Omega]$

2	216	演習問題 14.4 解答 2 行目	$Z_{\Delta} = \dots = 60 + j60$ である.	$Z_{\Delta} = \dots = 60 + j60[\Omega]$ である.
1	217	1 行目	$I_c = \sqrt{3}I_{ca} \angle \left(-\frac{\pi}{6}\right) = \dots$	$I_c = \sqrt{3}I_{ca} \angle \left(-\frac{\pi}{6}\right) = \dots$ (I の添え字 ca は立体)
2	217	1 行目	[V]	[A]
2	217	演習問題 14.5 解答 3 行目	$Z = 80 + j70 - j10 = 80 + j60$ であるので,	$Z = 80 + j70 - j10 = 80 + j60[\Omega]$ であるので,
2	217	演習問題 14.5 解答 5 行目	$\dots = 150/\sqrt{3} \times 1/100$ となる.	$\dots = 150/\sqrt{3} \times 1/100[A]$ となる.
2	217	演習問題 14.9 解答 3 行目	$Z = 12 + j15 - j6 = 12 + j9$ であるので,	$Z = 12 + j15 - j6 = 12 + j9[\Omega]$ であるので,
1	218	解図 14.7	120 [V]	100 [V]
1	222	A.2 1 行目	関数 $f(x)$ が $x=0$ の近傍において...	関数 $f(x)$ が $x=0$ を含むある区間において...